青葉はつが野小学校 いじめ防止グランドデザイン 学校教育目標 **「対話のある学校」** 【令和６年度重点目標】**「自ら考え つながり合い 支え合う子ども」**

【生活指導目標】

「あいさつができる子」～気持ちのよいあいさつをしよう～

〇あいさつ運動（南池田中学校と連携）
〇校内生指支援委員会（年間を通して）
〇安心して楽しく生活できていますかアンケート（全学年・学期に一度）
〇社会性測定用尺度調査（４年生以上・学期に一度）
〇スクリーニング会議
〇ケース会議
〇学校教育自己診断

- 言葉遣いやマナー，ルールは大人が自らの行動で示す。
- 学校，学年でルールの共通理解をはかる。（AOHATSU STANDARD）
- 常に，学校運営にかかわることや子どもの情報を教職員全員で共有する。
- 家庭，地域とのつながりを大切にし，ともに子どもを育てていく。

【人権目標】

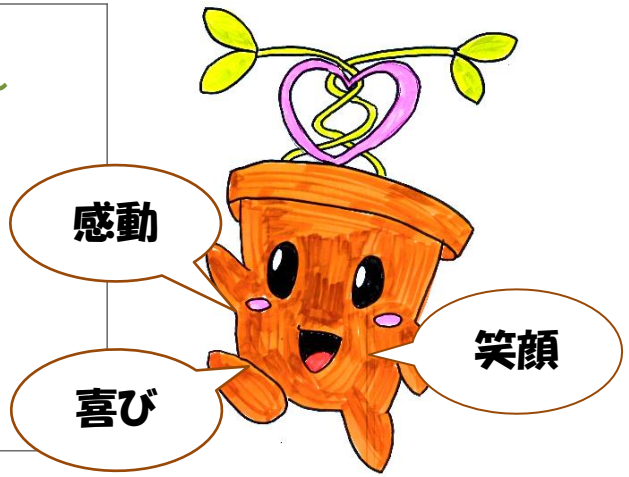
「つながり合える子」～自分の大切さとともにまわりの人の大切さを認め合おう～

〇交流→学年間（学年集会，交換授業，合同授業，単元担任制，教科担任制…）
　　→異学年（フレンドタイム，１・２年交流，６年生ボランティア活動…）
　　→幼稚園・保育園・中学校（幼保小交流，お迎え式，中学校にむけての準備）
　　→地域（出前授業，校区探検・和泉市巡り，福祉・環境・平和・国際理解学習，非行防止教室）
〇行事（遠足，社会見学，林間学校，修学旅行，運動会…，各行事の実行委員活動）
〇日常生活（みんな遊び，朝の会・帰りの会，係・委員会・当番活動）
〇通信（学校だより，学年・学級だより，保健だより，給食だより…）
〇朝礼（司会，委員会・クラブ発表，学習発表…）
〇道徳教育（交換授業）

- 人権に関する知的理解を深める。
- 「人権感覚」の育成。
- どの授業の中でも，人権教育を意識する。

【教科研修目標】

「学び合い，表現する子」～子ども同士で協働しながら、自ら考え、表現しよう～

〇研究授業
「個別最適な学び・協働的な学び」
～自分の考えを持ち、表現する子の育成～
〇タブレットの授業活用
〇単元マップ活用
〇年間単元配列表活用
〇評価基準の共有
〇学習マグネットの活用

- 子どもが学ぶ，子ども同士が学び合う授業づくり
- さまざまな人が関わる授業づくり
- 子どもの主体的な考えや活動を大切にする。
- 基礎，基本（聴く・話す・書く・読む力）を定着する。
- 「自分の言葉で語る」コミュニケーション能力を伸ばす。
- 年間を通じて全教職員が授業を公開し合い，授業力の向上を目指す。